

育成だより

第35号

 平成25年3月14日
 貝塚中学校区
 青少年育成委員会

創立40周年を終えて

すべての活動が「40」の下に

千葉市立北貝塚小学校

本校は24年11月17日(土)に創立40周年記念行事を行いました。「40年の誕生日を迎えるのだから、がんばろう!」

これがすべての活動の合言葉になりました

した。

「40周年記念運動会」に始まるすべての

学校行事は、子どもたちの母校への思いを深める場となりました。

40年の歩みを確かめるために本校の第1回卒業生の方に「昔の都賀村、昔の都賀駅(駅ではなく連絡所であったこと)、なぜ北貝塚小ができたのか(地元の請願《おねがい》でできた学校)、できたばかりの頃の様子、などについて語っていただき、790名の子どもたちは創立当時の北貝塚小に思いを馳せました。

また40周年記念授業参観では学年でクラスの枠を取り払って工夫をこらした学習を展開し、多くの保護者の皆さんに見ていただきました。

そして迎えた40周年記念集会。あえて記念式典とせず記念「集会」としたのは児童の活動を中心に据えたためです。

「私は北貝塚小学校が大好きです!」



という児童会長の言葉。過去と現在の小学校の紹介。各学年の未来への決意宣言。

そして庄巻は全校児童による「ふるさと」の合唱。学年でパートを分けたり、リーダー演奏を入れたり、集会に参列していた来賓の方々も思わず胸にぐっとくるような、いつまでも子どもたちの心に残る行事になりました。

最後になりましたが、改めて今まで本校を支えてくださった地域のすべてのみなさまに心よりお礼を申し上げます。

「人とのふれあいと伝統文化について」

千葉市立貝塚中学校

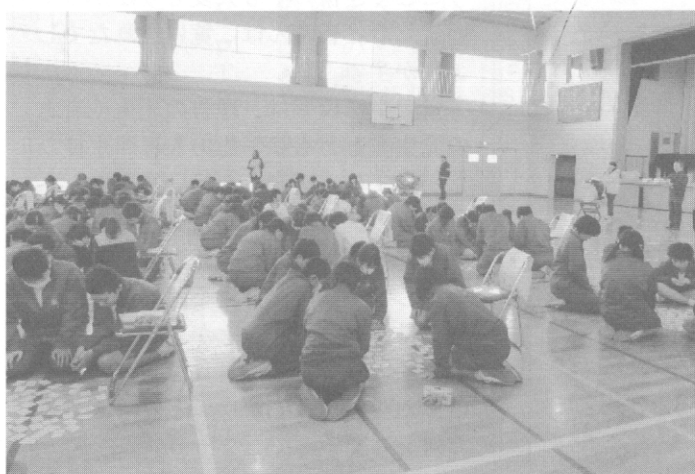
一学年の総合的な学習のテーマは、福祉です。様々な角度から福祉について学習させようと学年で考えました。その結果、まず体験的な学習をさせ、次に講話を聞くという事になりました。

体験的な学習内容は、高齢者の模擬体験を行いました。千葉市社会福祉協議会若葉区ボランティアセンターから高齢者模擬体験セットを借りて、各クラスでそれを装着し、実際に体験させました。生徒の感想では、「困っているように見えたときは、できるだけ声をかける。」「一声かけてあげようと思いました。私もいずれ高齢者になるので、今のうちに高齢者の方の役に立てるようにしたい。」

「もし、床に何かが落ちてしまった時には拾ってあげたり、音が聞こえにくいので車のクラクションなども聞こえにくいと思うので、危ないときには声をかけてあげたいと思った。」等がありました。この体験を生かして、少しでも高齢者に対して優しい気持ちで接する事ができるようになることを期待しています。

3月の講話を聞く学習では、車椅子バスケットボールの選手に自身の体験談をお聞きする予定になっています。

これらの学習を通して、「福祉について自分がどのような関わりをもてるか」を考えさせらるよい機会となりました。また、1月28日(月)に一百人一首大会が行われました。大雪が降ったあとの寒さが感じられる中、太鼓の合図に合わせ、札を取り合う熱戦が繰り広げられました。しばしの間、日本の伝統文化にふれる心豊かな時間を過ごすことができました。



様々な体験を通して

心を育てる

千葉市立桜木中学校

桜木小学校では「よく学び心豊かでたくましい子」を教育目標に掲げ、めざす児童像「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」「やりぬく子」の育成を図るために各学年で様々な体験活動を行っています。

一年生*生活科でこま、けん玉、おはじき、お手玉などの「昔遊び」に取り組み幼児参観で園児に伝える。*「そら豆の皮むき」。

*「交通安全教室」。

二年生*育てたトウモロコシを使った「ポブーン作り」。

*地域の方を講師にお呼びし、親子一緒に「千葉踊り」。

三年生*保護者の方のお手伝いをいただき「パン作り」。
*「七輪を使って餅焼き」。
*洗濯板とたらいで「洗濯体験」。



四年生*「福祉講話会」

で手話、点字、車いすの体験。
*「交通安全教室」。
*「こみ分別スクール」。

五年生*「バ



ケツで稲つくり」と収穫。
*地域の天気予報士の先生から「お天気教室」。
*加曽利貝塚博物館の学芸員さんに学ぶ「縄文体験学習」。

六年生*JEF市原千葉の「サッカー教室」。

また、十一月にはPTA主催の「桜木っ子祭り」が開かれバザー、お化け屋敷などの各催しも大人気で学校中にみんなの笑顔が溢れました。



運動面では十月の陸上大会では、女子千m走で桜木小新記録を樹立。一月の球技大会では、バスケットボールが優勝、サッカーは第三位でした。他にも地域の正月マラソンには男子41名、女子16名の児童が自主的に参加。児童に負けじと、職員が一般の男子の部・女子の部でそれぞれ優勝する等、目覚ましい活躍ぶりでした。

学習・生活面でも、絵画、作文、総合展の入賞、地域の公園清掃、ペットボトルキャップの回収、子ども議会への参加等一人一人の子どもたちが大いに活躍しました。

これも、いつも子どもたちや学校を温かく応援してくださっている地域の皆様のおかげです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

平成24年度 青少年問題協議会

9月15日(土)「青少年の日フェスタ」の中で千葉市青少年健全育成の表彰がありました。貝塚中学校区からは前貝塚中学校区青少年育成委員会会長 小塚 興作さんが千葉市政功労者表彰を受賞いたしました。



金環日食観測会



2012年5月21日、千葉市内に居ながらにして金環日食を観測できるということで、世の中も大変もりかがっていました。皆さんはご覧になれたでしょうか？

貝塚中学校では、理科の先生や有志の先生方とともに、200人程の生徒たちが集まり、観測会を行いました。あいにくの曇り空でしたが、日食グラスを手に見上げて、その時を待っていました。雲間に日食を観測できたときには、歓声が沸き上がりました。

次回、日本で金環日食を観測できるのは2030年、北海道。その時、どこで何をしているでしょう。

24年度地域情報

◎ひったくり：少し前にテレビやニュースでひったくりの増加が話題になっていました。この中で千葉県はだいぶその被害件数が多いと取り上げられていました。東署管内は他地域にくらべひったくりの被害件数は多くありませんが、23年度にくらべ24年度はやや増加しています。警察では被害防止のポイントを4つ上げています。

- ①バッグはたすきにかける ②手荷物は歩道側に持つ
③バイクの音には振り返る ④自転車のかごにはカバーをつける
これらに気を付けて、被害にあわないようにしましょう。

◎不審者：今年も不審者情報が多く報告されています不審者や変質者にあつたときは、大きな声を出して逃げ、すぐに通報しましょう。

千葉東警察署 233-0110
桜木交番 231-1375

駅前交番 232-0332

24年度 各部会からの活動報告

環境・非行対策部

24年度は、次のように各種パトロールを実施いたしました。

○7月14日(土) 午後1時

地域ぐるみ一斉点検パトロール

○7月21日～8月26日

夏祭り防犯巡回パトロール

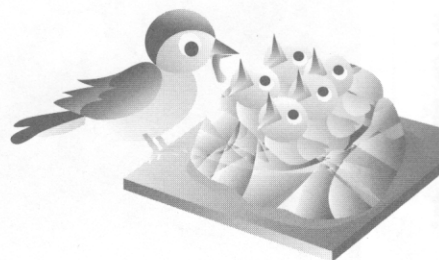
○12月15日(土) 午後1時

地域ぐるみ一斉点検パトロール

○1月19日(土) 午後7時

JR都賀駅周辺夜間パトロール

ご協力ありがとうございました。



永嶋 哲朗

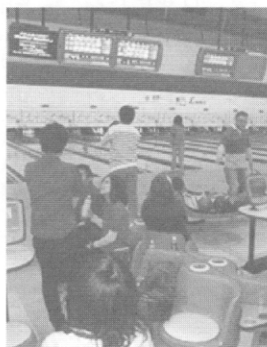
レクリエーション部

嶋田 政昭

レク部では、基本的には子どもたち・先生方・保護者・地域の人たちが四位一体となって、みんなでレクリエーションをおして結びつきを深めたいと考えています。例年ですとレク部の活動は研修旅行だけでした。そこで今年は少し活動を増やしました。まず十月のバザーの時にゲームコーナーに参加しました。ストラックアウトという的当てゲームを担当し、小さなお子様から大人まで、幅広い参加者で150名ぐらいの人たちにプレーしてもらいました。

十一月には恒例の研修旅行を行いました。今年は「房総再発見」をテーマに「久留里旅行」でした。普段は何気なく通りすぎてしまう町ですが、「ローカル線の乗車」「日本名水百選の水」「上総堀り」「久留里城」と歴史と自然に恵まれた、なかなか味わいのある町でした。皆さんも一度訪れてみるという所だと思います。

一月にボーリング大会を行いました。37名の参加者で桜木小・北貝塚小の先生方も多数来てくださり、先生方の対抗戦の雰囲気もあり「ストライク」「スベア」「ガーター」のたびに歓声・奇声があがり楽しいひとときを過ごすことができました。今年度の活動をできれば来年度も続けていきたいと思っています。

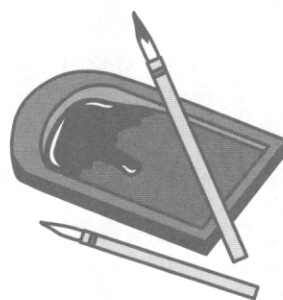


健全育成部会

戸村 陽介

二月二日から三月三日まで、都賀コミュニティセンターと桜木公民館の二か所を会場に今年度も健全育成部主催で、北貝塚小学校・桜木小学校の六年生及び貝塚中学校の一年生を対象に書初め展を開催いたしました。題材は小学校六年生が「伝統文化」、中学生は一年生「新たな決意」、二年生は「美しい自然」でした。

一昨年の東日本大震災より二年が経ち、美しい東北の復興に向けて協力し合おうという印象を受ける、とても良い題材であったと思います。作品は子供が書いたとは思えないほどのものや、個性的な作品、気持ちの入った作品など三百枚余りを展示させていただきました。展示に協力してくださった皆様、会場に足を運び作品をご覧くださった皆様、ありがとうございました。



福祉・交通安全部

金森 邦夫

福祉・安全部の年間計画にもとづき長期休暇明けの4月・9月・1月に交通安全指導・チェック活動を実施いたしました。

また、平成24年3月末に都賀原町陸橋から51号バイパスのニトリ前交差点までの道路が開通して、ニトリより高麗商店十字路・貝塚中までの通学路が通勤車の抜け道となっている為に6月・12・13日両日登校時間帯(7時～8時)車両等の通行量調査を行い、第1回交通安全対策会議に報告いたしました。

今年も車がすれ違えない道幅にもかかわらず双方方向から車が進入し登校生徒の8割が登校する7時40分から8時までの時間帯には、生徒が道幅いっぱい固まって歩行しており、車が遠慮し徐行しているから良いものの、車が牙をむけばなんどき事故が発生しかねない状況にあり、生徒が大変危険であるとの報告が多く寄せられました。

改善に向け貝塚中学校・育成委員会・PTAにおいて関係機関への働きかけを行っています。

現状では、生徒の皆さん、「歩道と車道の区別のない道路においては道路の右側によって通行しなければならぬ……」(道路交通法10条)等交通ルールを遵守して自分自身を守って下さい。

部員の皆様、1年間ありがとうございました。

サマー キャンプ



二十五回目を向かえた サマーキャンプ

長柄少年自然の家の名物クライミングウォールは、小学三年生には難しく高い壁だったが、友達や上級生に励まされ、くじけず上った姿はとても感動的でした。

クイズ形式の施設案内探検や野外炊飯、食事や清掃などの集団生活もみんなが協力して行う姿が印象に残りました。

二日間でしたが子供たちの成長に貢献できて良かったです。来年も今年以上の素晴らしいキャンプにしていきたいと思っています。

青少年相談員 村松 公司

貝塚中協力会の活動報告

協力会は、子供達が学校で安心・安全に生活できるよう学校環境の補修・美化等の奉仕作業や、子供達とふれあいながら楽しむレクリエーションの企画・開催をしました。

奉仕作業では学校周辺の草刈り、ふれあい広場のテーブル・イスの作り直

し、そして正門掲示板と武道場通路のペンキ塗りをPTAと協力しながら実施しました。

レクリエーションでは恒例の夏休みデイキャンプを実施し、竹細工 蕎麦猪口、箸製作）・竹馬体験、流しそうめん・BBQ、ゲーム大会と子供達の笑顔溢れる楽しい一日となりました。

協力会の活動に興味のある方は是非一度学校に見に来てください。

貝塚中協力会 会長 東田 日出夫



貝塚中学校職場体験

十一月二十六日から三日間、二学年生徒の職場体験学習が行われました。

毎年お世話になっている事業所や生徒の希望で家庭からお願いした事業所のご協力をいただき、仕事をさせていただきました。

緊張感を持つて仕事をしないと大きな事故につながることに、集中して仕事をしないと間違いが多くなること、接客は大きな声ではっきり話し、相手の目を見て応対しなければならぬこと、仕事には責任を伴うことなど、職場の方から細かく教えていただき、生徒は働くことの大変さや厳しさを体験しました。また、専門的なことを教えていただいたり仕事ぶりを褒めていただいたことで、働くことの楽しさや喜びを感じ取ることができました。この三日間の内容を報告書にまとめ、発表会で感想や考えを述べることができました。

「中学生に社会の仕組みや現状を知って欲しい」「いろいろな職業があることを知り、進路を決定する時、また、大人になった時にこの体験が生きてくるとよい」等、事業所の方から言葉をいただきました。

職業について

真剣に考える

機会となる貴

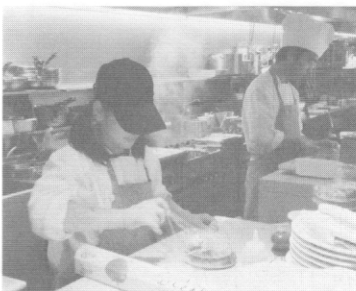
重な体験をさ

せていただき、

事業所の方に

感謝していま

す。



育成委員会ホームページ

平成24年度に公開したホームページですが、まだまだコンテンツが充実していないのが現実です。近くなりリニューアル（デザイン一新）をする予定です。育成だよりは1号から最新号までのアーカイブ（PDF版）をこれからも掲載しますが、貝塚中、桜木小、北貝塚小の校舎外観を季節の移ろいで表現できるようにしたいと思います。少しずつですが、進化してゆくようにします。

URL <http://shell-ikusei.jp>

ホームページ担当

編集後記



アメリカの銃乱射事件、シリア内戦・アフリカの紛争、日本のいじめ・体罰問題など子供たちを取り巻く環境が地域によって違いはありますが、共通して言えることは『命』があまりに軽いことです。私達大人は、子供たちそれぞれを一人の人間として接しなくてはならないと感じています。また育成だよりの発行に関してご協力ありがとうございました。

広報部会

前島 孝夫